

平成31年度 自己評価表

施設名称	桜台学童保育所他4学童保育所
------	----------------

業務点検シート

評価	説明
S (優良)	適格に実施され、特に優れた成果が認められる。
A (適格)	適格に実施されている。
B (概ね適格)	適格に実施されているが、改善の余地がある。
C (要改善)	適格に実施されておらず、ただちに改善する必要がある。
-(該当なし)	該当する事例がない。または、評価することができない。

区分	評価項目	評価	
I 業務に関する基準			改善目標・工夫している点など
1 基本事項			
開所時間	開所時間が厳守され、速やかに業務が開始されているか。	A	
利用制限	正当な理由なく利用者の利用を制限していないか。	A	
2 維持管理業務に関する基準			
清掃	屋内・屋外ともに美観が維持されているか。	A	
環境衛生	快適に利用できる環境になっているか。	A	
安全管理	施設内・施設外に危険箇所はないか。	A	
3 施設運営業務に関する基準			
意見等 受付	意見・要望・苦情等の受付手段及び機会は適切か。	A	要望や苦情があった場合は、職員間や保育課と情報共有や対策を講じながら、迅速に誠意を持って対応している。
	受け付けた意見・要望・苦情等を記録し、改善に努めているか。	A	
日常事業	学童での1日の過ごし方は望ましい内容か。	A	
	保護者が安心して利用できる施設にしているか。	A	
	学校との連絡体制は適切にとられているか。	A	校長先生、教頭先生、担任の先生との話し合いや、必要に応じて情報交換の場を設けている。

区分	評価項目	評価	改善目標・工夫している点など
II 運営体制・組織に関する基準			
1 実施体制に関する基準			
人員配置	職員の配置数は適切か。	A	
接 遇	職員は名札及び清潔な服装を着用しているか。	A	
	職員のあいさつが徹底され、親切・丁寧な対応がなされているか。	A	
研修	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	S	児童の発達心理に関する研修、アレルギー研修、感染症対策等必要な研修を行っている。
育成支援	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	A	季節ごとの行事を行っている以外に、運動の機会を増やすために内部講師による運動体験教室を定期的で開催している。
2 運営協力体制に関する基準			
協力体制	関係機関、団体、住民等と十分な連携が図られているか。	B	必要な連携は図っているが、地域住民との交流は少ないため、促進していく。
3 安全管理・危機管理に関する基準			
危機管理	避難訓練を実施しているか。	A	定期的に避難訓練を行い、必要に応じて警察署と連携した防犯訓練を行っている。
	災害時、学校や保護者との連絡体制は整備されているか。	A	
4 個人情報保護・情報公開・情報管理に関する基準			
情報管理	個人情報の管理は適正に行われているか。	A	

総合評価

[意見記述欄] 総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流について、地域の繋がりを深めるために、地域活動の参加や地区社協の方々と協力・連携するなど、地域交流を深めていく。 ・運動体験教室について、サッカー教室を中心に2ヶ月に一回程度開催していますが、次年度は更に幅広い体験教室を開催していく。 ・外部専門家による研修を年に3~4回を行っています。保育の質を更に向上することができるように、専門知識の習得や遊びの研修を行っていく。